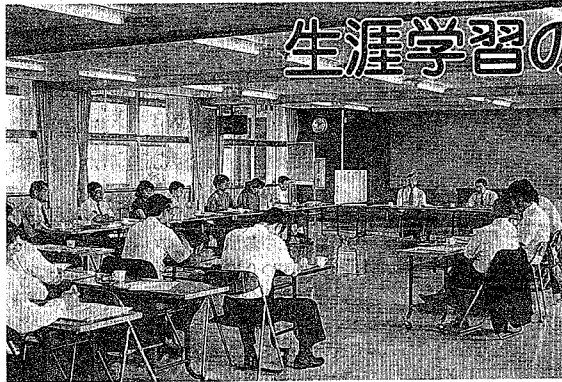


生涯学習の基本計画を提案

新津市における生涯学習のあり方を検討する「新津市生涯学習推進委員会」は、学校関係者や行政、サークル代表など各分野から選ばれた15名で組織されています。これまでそれぞれの専門的な立場から検討を重ねてきましたが、さきごろ、委員会で生涯学習の基本概念や施策の基本方向などを内容とする「生涯学習推進基本計画」が決定されました。

市では、この基本計画を受けて、今後施策を具体的に推進していきます。



★公民館活動 「公民館 秋葉分館」

今年の4月から分館の名称を念願の秋葉分館と改称いたしました。秋葉の3町内で構成し、何をするにも3町内のPTA、婦人会、老人クラブ、青年会が中心になっています。春の子どもみこしから始まり、活動によりそれぞれの分担当が決められています。

公民館活動は限りのないものです。世の中が多様化し、講演会を計画するためのテーマを決めるのも難しくなってきました。しかし、最近では若い人たちによる活動が目立つようになり、たいへん心強く感じます。旧水道山の「ふれあい広場」の建設のときは、設計から植樹の木の手配まで一生懸命でした。また今は、秋葉公園内の20メートルもあるモミの木を4月までイルミネーションで飾ることになっています。秋葉山にまた一つの名物ができるものと思います。



山口さん

私の生涯学習

俳句と私

東島 山口あつ子

定年まで六年も残して退職してから、五年を教えるようとしている。退職後の美学もさる事ながら、俳句にかかわる時間が多くなって来たのも退職の一因であった。

がら偽らぬ自分の足跡であり、息子に残す事が出来る唯一の財産のような気がする。

二十二歳で始めた俳句であるが、どれほど多くの人たちとの出会いをもたらし続けた事か。主人との巡り合いもその一つであった。同じ趣味を持つ幸せは、齢を重ねるほどに実感出来るものがある。

俳句仲間付き合いには、年齢や職業等が介在しない楽しさがある。句会はもちろんの事、気心の知れた仲間との吟行の醍醐味は、また格別なものがあり、適度な刺激は脳の老化を防いでくれるように思われる。

生きていく限り、と言ったら大げさに聞こえるかも知れないが、自然の恩恵に耳を傾け、折々の気持ちを十七音に託して行きたいと願っている。そして良き師、良き句友に恵ま



倉島さん

「さつき」との出会い

荻島2 倉島 熊治

あつ子

私が「さつき」と巡り合ったのは、昭和五十年ころの花布ブームだったと思います。職場の仲間が定年後のために何か趣味を持った方がよいと勧めてくれたのがきっかけでした。下手の横好きとはよく言ったもので、始めて見る私の気分にもよく合っていました。

退職後は時間のゆとりが十分なため、園芸の小道具もある程度揃え、以前よりは気をいれて手入れをしています。自己流に近いものですが少しは盆栽らしくなってきたと自己満足しています。花の時期になると家のあちこちに気になった「さつき」を置き、優雅な気分になっています。

今度は時々園芸センターへ行って色々な鉢物を見たりしています。「さつき」以外の物は良く分からないので、鑑賞だけにしています。

1月10日は110番の日です

突然、事件や事故に直面すると、気持ちが動転してしまい、通報の内容がしどろもどろになってしまうことが多いようです。この機会に正しい110番のかけ方を確認しておきましょう。

- ①何が起きたのか
- ②いつ、どこで
- ③犯人の手がかりは



「とうふ」を使った料理を披露したデリックさん



料理を通して文化交流 NICEの料理教室が好評

さきごろ、NICE（新津国際交流協会）主催の世界の料理教室が、新津高校AET（外国人英語指導助手）のデリックさんを講師に迎えて行われました。N



車場4丁目町内会が公園清掃

ICEでは、これまでも市内や近隣の外国人を講師に招き料理講習を中心とした文化交流を行っており、評判も上々。今回は、デリックさんが「とうふ」を使ったヘルシー料理と得意のギ

ターの弾き語りを披露し、交流を楽しみました。

おしゃべりから新しい郷土愛

車場4丁目町内会では、町内の公園清掃管理を地域のボランティア活動の一つとして取り組んでいます。毎月第三日曜日になると、あちこちから集まること四十、五十人。子どもたちのために除草剤を使わない公園にというこだわりも浸透するなど、奉仕の気持ちだけでなく気遣いなおしゃべりから新しい郷土愛が生まれているようです。

お買物、ご用命は市内で

肌着・化粧品

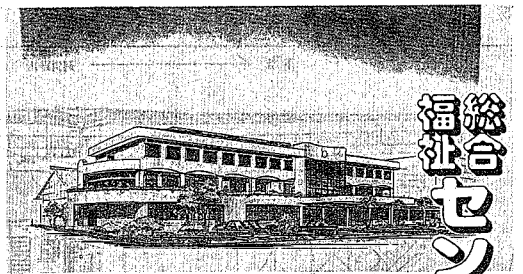
資生堂チェーンストア

本町2丁目

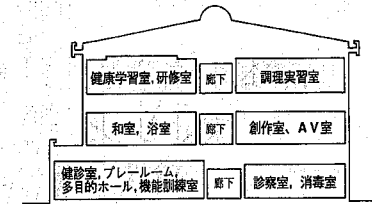
マツヤ

220418
230630

第四銀行が向かい。北越銀行がとなり。



総合福祉センターの愛称を募集



市民の健康を守る総合施設として、程島地内（消防本部と武道館の間）に建設が進められている「新津市総合福祉センター」の愛称を募集します。

この施設は、生涯を通じて市民の皆さんから気軽に健康づくりに利用していただくよう、様々なサービスに対応できる各種機能を取り入れています。現在行っている健康診査や各種相談

機能訓練などの保健サービスをより充実させるほか、高齢化社会に向けての老人福祉、教養講座を開催するなど、保健・福祉対策の拠点として期待されています。

構造は鉄骨鉄筋コンクリート造り三階建てで、完成は平成五年十二月を予定しています。

市では、この施設にふさわしく親しみやすい愛称を募集しています。皆さん、ふるってご応募ください。

□応募方法

- ・官製はがき一枚に愛称一つ（フリガナ付）と住所氏名、性別、年齢、職業、電話番号を書いてください。
- （注）愛称の決定の際は、補作する場合もあります。
- 発表
- ・広報にいつて発表します。
- ・入選作品には、賞品が贈られます。
- 応募締切り：1月30日（土）まで。当日消印有効
- 応募先：新津市役所保健課（☎956 新津市大字程島2009番地 ☎2412111内線130）へ。

電化製品で まごころのキャッチボール

東芝・松下
日立・ソニー
ビクター・シャープ
パイオニア
みんなOK

アフターを大切にします

ソーワです

株式会社 ソーワ
（旧社名 八重電商事）

本町2 ☎24-3131